

Ocean Family News

····・ 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切 ···・・

2015 Winter Vol.056

Contents

スズキ



三浦半島沿岸で冬に漁獲される魚の代表格、スズキ。 今年も毎朝多くのスズキが水揚げされている。クセの ない白身なので、天ぷらやムニエルなど、幅広い料理で 楽しむことができる。

事務局からのお知らせ

われら海洋族

「知恵」を育む 海遊び

コラム

マーシャルの環境

いきもの便り

イベント紹介

リーダー・ボランティア募集 編集後記



事務局からのお知らせ

2016年 新年の会



10:00~ ビーチクリーンアップ(定期活動) 葉山町大浜海岸

12:30~ 新年会(モイヤー先生記念日)開始

参加費:大人 1,000円、子ども500円、未就学児無料

※1 品持ち寄り大歓迎! 場所:葉山セミナーハウス



2016 年度 オーシャンファミリー活動説明会

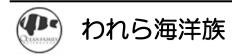
■開催日時&場所

2月11日(木·祝) 10:00-11:30 葉山町立一色小学校新館(予定)

2月12日(金) 17:30-19:00 オーシャンファミリー・葉山セミナーハウス

2月15日(月)・17日(水) 10:00-11:30 オーシャンファミリー・葉山セミナーハウス

※要予約



「知恵」を育む 海あそび

海野 義明

数十年前まではここ葉山の海の周辺にも大家族が多く住んでいて、子どもたちは、親だけでなく近所の大人たちと普通に接し、いろいろなことを学びとっていました。学校が終われば当たり前のように海に出かけ、遊ぶなかで自然の美しさや怖さを知っていったんです。

僕自身、若いころ、海で暮らすためのさまざまな知恵を漁師から教わるたび、彼らの鋭敏な感覚、自然の雄大さに感動を覚えたものです。天気の変化を読みとり、海が荒れるのを予測する知恵。人間は長い時間をかけて海から多くのものを教わり、それを生活に活かしてきたのだと。

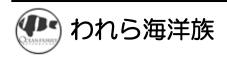
いまの世の中は、ネットからどんな知識だって取りだせるし、携帯からだって瞬時に情報を交換できる。だから子どもたちは家のなかで、携帯やコンピュータをいじりながらたくさんの知識を得ることだってできてしまう。 でもそうして得た知識は、なかなか実際の生活には役立たない。知識と実体験があって初めて「知恵」のレベルに達する。僕はそう考えて、海で遊ぶことの楽しさ、自然のなかで過ごす充実感を、より多くの子どもたちに伝えようと活動を続けています。

子どもたちは海というフィールドで、自然の豊かさを実感するだけではありません。海という環境を間近に見て触れることで、さまざまなことに驚き、意外な発見をすれば、そこで受けた感動を周囲の人々と共有しようとするのです。外で遊ぶ機会が少なくなっているために、知らない人との接し方もわからない子どもたち。彼らは海で、人と共感する喜びさえ、学んでいくのです。

海で子どもを元気に! 子どもは海で元気に! 元気になった子どもが、海を元気に!

オーシャンファミリーは これからも、海や自然の中で思いっきり遊ぶ「元気な子どもたち」を みんなで育てていきます





マーシャルの環境

青い空 碧い海 白い砂浜 緑のパームツリー

太平洋に浮かぶマーシャル諸島共和国は、世界中のダイバーの憧れる海に囲まれ、小さな、小さな島々と環礁から成っています。私は2年間この国に青年海外協力隊環境教育隊員として派遣されていました。

海を覗けば広がる圧巻のサンゴ礁、海中を飛び舞うイトマキエイ 悠々と泳ぐ最大の魚、ジンベイザメ、ボートに並走するスピナードルフィン、マーシャル固有のサ ンボンセンクマノミ、熱い日差しに心地よい海風・・・

しかし、ここは本当にパラダイスなのでしょうか? 永遠に、南の楽園として在り続けることが、可能なのでしょうか?

隊員の多くが活動するマーシャルの首都、マジュロ環礁には3万人を越えるマーシャル人が住んでいます。平均海抜3メートル弱の環礁の、細い細いその土地に、人がひしめき合って暮らし、多くの環境問題を抱えています。幸か不幸か、のんびりお気楽なマーシャル人。彼らは自国を環境危機から救うことができるのでしょうか?

日本から来た私達にできることは、何が起こっているのかを知り、それを伝え、現地の人々と共に 行動に移すことです。マーシャルの同僚、友人、生徒が、その家族が、少しずつでも、環境に配慮 した生活を送れるようになったら良いなぁと思いながら活動していました。

マーシャルの大きな環境問題は、ゴミ、海岸侵食、水質汚染、水資源不足、そして自然環境・資源の破壊です。

私達の出すゴミが、島を埋め尽くし、海に溢れ出します。





コラム

私達の出す温室効果ガスが、地球の気温をあげ、海面上昇を促し、そしてこの国は砂浜、ヤシやパンダナスの木を失い、土地を削られます。

ダイナマイト漁、サンゴ礁を壊しての埋め立てや建設物のための砂採集。淡水レンズの水質悪化、 人口増加・・・一度失った自然を取り戻すには大変な労力、時間が必要です。





多くの環境問題を抱えるマーシャルで実施した活動を少し紹介します。 マジュロクリーンナップジャンボ



継続は力なり!先輩隊員から引き継いだ名物 アクティビティー。色々な人を巻き込むこと ができました。今の後輩隊員もやっているか な?

ちなみに「ジャンボ」は日本語の「散歩」です。他にもソフトボール競技を「イヤキュウ」、 いいね・円満を「エンマン」、生魚を「チャチ ミ」、たくあんを「ダーイコン」と言います。

マーシャルでも、オーシャンファミリーでおなじみの「海は面白い!素晴らしい!大切!」を伝えるために色々と試行錯誤。思い出に残っているのはサマーサイエンスキャンプの企画・運営と、隊員支援経費を申請して離島も含めた全ての学校にマーシャル語のサンゴの本を作成し、届けたことです。







毎週のルーティンワークは、ラジオ番組、ポスター作成・配布、新聞記事執筆など。単発・要望ベースでコミュニティ・先生・ボランティア向けの環境ワークショップや意見交換会、他の島国での広域研修参加も。本当に毎日がむしゃらでした。2年しかないので、日々笑ったり怒ったり悔し泣きしたり悲しかったり…大忙し。常に心掛けていたのは「誠実」であること。まるっとまとめて本当にいい経験になりました。日本人として、地球人としてこれからも海や環境に関わる活動に取り組みたいなと思います。





最後のおまけ 世界で7万人弱にしか通じないマーシャル語講座

ヤコエ! マーシャルでのあいさつは全てこの一言で。愛してる、もヤコエです。 ヤコエヤコエと 2 連続で言えばもうローカル。

コンモール! ありがとう。どうもありがとうはコンモールタータ。

エンマン! いいね、最高だね。だいたい何でもエンマンと言われます。

ジャブネバーダ! 問題ないさ。

ものすごい緊急事態でも、マーシャルではジャブネバーダです。

マガエ! 食べ物、食べる。会う人会う人にマガエ! (食べてけば?) と声かけられる。キキ 昼寝、寝ること。どこでもキキしちゃうマーシャル人。

日中はヤシの木陰でキキしましょう。

テューテュー 雨、濡れること、海に入ること。服着たままテューテューが一般的です。 水着 NG。

二一 ヤシの実。休日はテューテューして二一飲んでキキに限ります。

マーシャル、協力隊に興味を持った方はご連絡を。

元青年海外協力隊 松宮愛



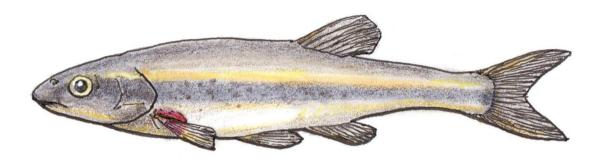
原稿大募集中♪

興味のある方は、事務局(☎046-876-2287 ≥info@oceanfamily.jp) までお問合せ下さい。



いきもの便り

アブラハヤ



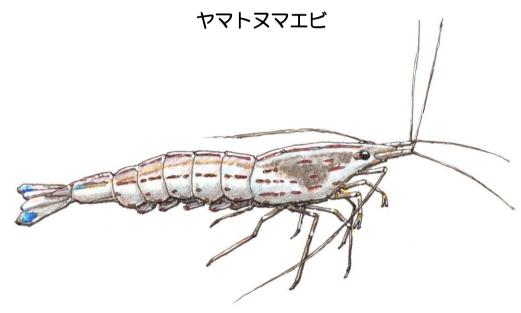
コイ目コイ科の淡水魚。

川の上流から下流にかけて生息する。

うろこが小さく、体の表面にぬめりがあることから、アブラ、と名につく。

雑食で、石に付いた藻やエビなどを食べる。

多少の苦みがあるが、天ぷら、マリネなどにして丸ごと食べられる。



十脚目ヌマエビ科の淡水生物。

大きいものは5cmを超えることもある大型のヌマエビ。

体は半透明で青、黒い斑点、赤い斑点がある。

卵から孵化した幼生は川の流れに乗って海へ下り、成長すると川に戻り、遡上しながら 生活する。

昼間は石の下や川底に積もった落ち葉の中などにひそんでいて、夜になると藻類や小動物などを食べるため活発に動き回る。

(イラスト・吉田健太郎)



詳細は、ホームページ(http://oceanfamily.jp)のプログラムカレンダーや、冬の自然体験プログラム案内(1・2・3月)号をご覧下さい!

【ファミリー向け】3歳のお子様から参加可

☆野あそび教室!

〜秋からスタートの新規企画。自然の中で、自分たちで薪を割り、火を起こし、毎回、 野外料理をつくります。〜

1/23(土):縄文火起こしに挑戦&海水から塩を作ってみよう!

2/14(日):海藻を使ってアートに挑戦!食べて美味しい海藻料理

3/19 (土)・20 日 (日): 春の山野草観察&美味しく食べよう 10:00~14:00

☆葉山の天然ワカメを堪能!

〜地元でしか味わえない葉山ワカメ。漁師さんの話をききながら、とれたてワカメを 堪能しましょう。お持ちかえりワカメ付き〜

3/12(土) 10:00~13:00 ※天候などにより、予定が変更する可能性があります。

☆シーカヤック&磯の生きもの観察!

~春の海を満喫しよう!~

3/19(土)・ 3/20(日)・3/21(月・祝)

午前の部 10:00-12:00 午後の部 13:30-15:30

【小学生向け】各プログラムの詳細は、別途、要項があります。

☆春休み企画 春の三浦の自然を学び、テント泊でキャンプチャレンジ!☆

~春の季節ならではの海藻も含めて生きもの世界を覗きます。 夜の森探検も楽しみ!

縄文火起こしに挑戦! 薪割り、野外炊飯にも挑戦!~

3/27(日)~29(火) 2 泊 3 日

場所:三浦ふれあいの村と周辺の森、海岸

主催:NPO 法人教育支援協会ネイチャーキッズ事務局 指導:オーシャンファミリー

【大人向け】1年中海を楽しむことに挑戦!

☆スタンドアップパドルボード

平日も休日も、個人でもグループでも・・・SUP にトライしませんか。

初めての方の体験あり、スクールもあります。(開催日はホームページイベントカレンダー参照)

☆シーカヤック

平日も休日も、個人でもグループでも・・・シーカヤックにトライしませんか。

初めての方の体験あり、スクールもあります。ツーリングを楽しみたい方も。

☆自然体験活動指導者研修会

地域の子どもを育てるために年間で行っている指導者研修会。自然が好き、地域の子ども育成のためにお手伝いしたいと思われる方、自然(海も含む)体験活動の指導者を目指したいと思われる方、ご一緒に活動しませんか。

1/30(土)・2/27(土) 9:30-17:00頃



リーダー・ボランティア募集

2016年1月~3月

開催日	プログラム	参加条件ほか		
1/9(土)	新年の会(創設者モイヤー先生記念日)	集合:葉山セミナーハウス 対象: 子どもが好きな方・ NEAL (CONE) リーダー・		
1/16(土)	葉山マリンキッズ(冬の森の自然観察)			
1/17(⊟)	海・川・森のファミリー教室 (カブトムシの森づくりとキノコ栽培)			
1/23(土)	野あそび教室(縄文火起こし&塩づくり)	ライフセーバー・ ダイビングインストラクター・ シーカヤックインストラクター		
1/30(土)	海辺の自然体験活動ボランティア指導者研修 (海藻観察指導法)			
2/14(⊟)	野あそび教室 (海藻アートと美味しい海藻)	※詳細は事務局まで		
2/20(土)	葉山マリンキッズ(海藻観察)	お問い合わせください。		
2/21(日)	海・川・森のファミリー教室 (海藻観察・おしばづくり・海藻料理)			
2/27(土)	海辺の自然体験活動ボランティア指導者研修 (春の海辺の自然観察法と 1 年のまとめ)			
3/6(目)	オーシャンファミリー感謝祭!			
3/12(土)	葉山マリンキッズ(春の海辺の自然観察)			
3/13(⊟)	海・川・森のファミリー教室 (森と海の総合学習&料理実習)			
3/19(土)	野あそび教室			
20(日)	(春の山野草観察&美味しく食べよう)			
3/27 (日) ~29 (火)	ネイチャーキッズ・三浦 2 泊 3 日 (テント泊キャンプと縄文火起こし)	1 日だけのサポートも可		

ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)

		C/&/C C O	大浜海岸	(集合:葉山公園 芝生広場)	10:00~11:30(予定)	
1/9(土) 2/7(日)	定期法提	どたたでも	十汇海出	(集合・莊山公里 苯化定根)	10:00~11:30(予定)	



葉山マリンキッズが始まってから 13 年。初期メンバーは、成人していたり社会人になっていたり、それぞれの道を歩いている。その中で、大学で海洋生物について学んでいる OB の学園祭に遊びに行った。所属しているサークルでは、魚類の展示をしていて、案内してもらった。教室の壁沿いにビッシリ並んだ水槽と、中央にある大きなタッチプールなどに様々な魚が工夫を凝らした生態展示がしてあり、それらを採集した場所の環境もわかりやすくパネル展示してあった。自らの手で採集したとあって、彼の解説は実感がこもっていて知識も深かった。マリンキッズを体験したことが、その礎になっていたら嬉しい。(み)

発行者: NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741 TEL: 046-876-2287 FAX: 046-876-2297 E-mail: info@oceanfamily.jp HP: http://oceanfamily.jp/Copy Right Ocean Family Club. All Right Reserved.